

私たちの 行動基準

UBS 業務遂行倫理規定



UBS 業務遂行倫理規定

取締役会およびグループ執行役員会は、本規定にて当社の倫理規定ならびに業務遂行にかかわる原則と慣行を定めます。

本規定に基づき、責任ある企業行動が習慣となる倫理的文化を醸成し、私たちににとって最も大切な資産である「UBSのレピュテーション」を守ります。最終的には、株主に向けた価値創造を継続することに繋がっていきます。本規定は、これらの行動基準を定めるものです。

本規定は、三つの原則に基づいています。まず、顧客中心主義であること。これは、顧客との長期的価値を生み出す関係を築き、投資リターンの実現に専心し、利益相反をあらかじめ特定しその管理に努めることです。次に、卓越性の追求。UBSが提供するすべてにおいて最高のものをお届けするため、商品、サービス、組織全体の協力体制に至るまで、すべてにおいて卓越していることです。3つ目は持続可能な業績。盤石な金融機関としてのレピュテーションの向上、ならびに株主に一貫したリターンを提供することに努めるものです。

全社員がこれらの原則に従うことが不可欠です。正しい方法で業務を遂行すればより良い企業となり、更なる成功を収めることができます。

すべての業務、全社員に適用

本規定は、顧客、取引先、株主、規制当局およびビジネス・パートナーを含む利害関係者との、すべての業務活動ならびに取引を対象とします。本規定は、当社の方針、指針および手続きすべての基準となります。

本規定の順守：

知らないではすまされない

研修の一環として、全社員に本規定の基準、およびその適用への理解を深めていただきます。研修も大切ですが、各自が本規定を一読の上、理解を確実なものとして下さい。本規定の理解の欠如は違反の言い訳にはなりません。

**本規定への役員会の支持に加え、
全てのビジネスからの支持も必要**

本規定は、取締役会およびグループ執行役員会の全面的な支持を得ています。日々の行動および決断を、私たち一人一人がここに定められた基準に確実に準拠させるべく望まれます。中でも、当社顧客、株主ならびにUBSの利益を何よりも優先することが求められます。

本規定が、業務遂行上、起こりうる全ての状況を示しているわけではありません。万が一予想外の事態に陥った場合はこれらの倫理規定を判断材料とし、助言やサポートを求めて下さい。

皆様のご協力をお願いします。



Axel A. Weber
取締役会会長



Sergio P. Ermotti
グループ最高経営責任者

目次

法律、規則、および規制	4
責任ある倫理的行動	6
情報の共有、利用および保存	7
正しい企業風土の創造	8
社会と環境	9
規範違反	10
規範の支持	11

法律、規則、および規制

法の順守

私たちは、生活し、仕事をし、ビジネスを行う上で、法律、規則および規制を順守し、またUBS独自の政策、指針、手続きに従います。

また、規制機関との関係をオープンにし、透明性を確保しつつ、それらに協力していきます

国境を越えたビジネス

私たちが国境を越えて仕事をする場合、自国および海外の双方で、全ての関連法、規則および規制に従います。

自国外から顧客に対し販売、購入、訪問、および取引をする場合、どの規則、法律、および政策が適用されるかを理解し、またそれらに従うことが私たちの仕事です。

公正な取引と競争および適正な市場行動

私たちは、不正または姑息な戦術に訴えるのではなく、適正に正直に競合他社を上回ることによって成功を手にします。

私たちは、事実または真実の拡大解釈、歪曲、または隠ぺいを行いません。さらに、競合他社に対して不公正な優位性を得るため、偶然手にいれた情報を利用したりはしません。

私たちは、対応するすべての人、つまり顧客、取引先企業、競合他社、サプライヤー、一般の人々やお互いに対し、公正、誠実かつ真摯に行動します。

また、独占禁止法および競争法を含め、全員に公正な競争環境を作ることを意図した全ての法律、規則および規制を尊重します。

犯罪との闘い

私たちには、金融システムの完全性、さらには私たちのビジネスを守る義務があります。

そのため、マネー・ロンダリング、当社の政策と一致した国際的制裁を課すことを含め、汚職およびテロリストへの資金供給と闘うために私たちが出来るすべてのことを行います。

マネー・ロンダリング

当社は、マネー・ロンダリングの疑いがあるいかなるものも見抜き、報告し、阻止する厳格なシステムを設けています。

汚職

当社では、いわゆる「便宜を図るための支払金」を含め、いかなる汚職または賄賂の類も許容しません。私たちは、そのビジネスの過程において、不適切な贈り物または支払を提供したり授受したりすることはありません。

犯罪活動

私たちは、デュー・デリジェンスを実行し、いかなる疑わしい活動も常に警戒し、それらを見つけ次第、経営幹部に報告します。さらに、厳格な顧客確認規則に従います。

税関連事項

私たちは、世界中で当社に適用される税関連の法律、規則、規制、および条約の全てを、一字一句に従うだけでなく、その真の精神において順守します。私たちは納税とその報告義務を果たします。当社の税務上のポジションに関する情報、また要求に応じ顧客や従業員の租税に関する情報を報告します。

私たちは、顧客が納税義務や所得・利益の報告義務から逃れるための手助けはしません。税効果が非現実的な前提、あるいは事実の隠ぺいによって左右されると私たちが認識している、もしくは推測するいかなる取引にも加担しません。

責任ある倫理的行動

価値と倫理

私たちは、何をするにおいても、単に法律、規則、規制に従うだけではありません。私たちは、正しいことを行うのです。私たちは、自分がしていることが合法かどうかだけでなく、それがUBSの三つの行動、すなわち誠実、協調およびチャレンジに一致しているかどうかを自問します。

顧客との関係

私たちは長期にわたってお客様を気遣い尊重し、お客様の信頼を顧客ロイヤルティに繋げます。

お客様から求められる前に、お客様が今後何を必要とするのかを先んじて予測するように努めます。私たちは、優れたサービスをお客様に提供するよう力を尽くします。私たちは、当社の製品およびサービスがお客様に適したものであり、お客様の利益に支障をきたさない方法で販売されていることを確認します。いかに大口または小口であれ、公正かつ同等の礼儀と尊敬をもってお客様に対応します。

利益相反

私たちは、自身の利益よりお客様の最高の利益を優先します。また、個人的利益より、UBSの利益を優先します。さらに、UBSまたは私たち個人の利害が、顧客へのアドバイス、または彼らとの取引に影響を及ぼすことのないようにします。

当社は、潜在的利益相反を認識し管理するシステムを設けています。このような利益相反に気づいた場合、即座にそれを直属の上司、または法務部またはコンプライアンスおよび業務リスク管理部に提起します。

情報の共有、利用および保存

報告と情報の共有

一般の人々または規制機関に対し何らかの情報の、特に財務情報-を共有または報告する場合、私たちは、それが出来る限り正確、最新かつわかり易いものであるよう（さらに法的または規制要件、かつ最良事例に沿うよう）細心の注意を払います。

私たちは、国際財務報告基準に準拠した連結財務諸表の準備、作成および公正な記載をサポートすべく設計された内部統制の枠組みを維持しています。これらに重要な虚偽記載が認められることはありません。

独立した外部の監査法人が、財務状況報告や財務諸表に対する当社の内部管理体制について意見を述べます。当社の内部監査は、多くの場合、社外監査役がその責任を果たせるよう補佐します。また戦略の順守、ガバナンス、リスク管理および制御プロセスの有効性について評価します。

内部情報

私たちは、それが与えられた当初の目的以外のことに、内部情報（公表されていない重要情報）を利用することは決してありません。

その情報が内部情報かどうか確認する最大限の努力をし、必要最小限にのみ当該情報を共有するものとします。これは、当社の内部手続き、さらに関連する法律、規則、規制に沿って、UBS内部および外部の人々に適用されます。

顧客秘密保持

当社のお客様は、共有したお客様の情報を、私たちが安全に保管し、お客様と同意した方法でのみその情報を使用すると信頼しています。

私たちは、顧客情報の機密を保持し、お客様の正当なプライバシーの権利を保護するため、最も高度な情報セキュリティ基準を順守します。当社では、データが不適切な人物により改ざん、目撃または利用されること、盗難、紛失、あるいは破壊されることを防ぐのを目的とした厳格なデータ・セキュリティ基準および手続きを備えています。

私たちは、そうするための特別な許可を得ていない限り、または関連当局に開示する法的義務がある場合を除き、顧客の詳細情報を誰かと共有することは一切ありません。UBS内部でさえ、お客様に最良の利益を提供するため、真にその情報を見る必要のある同僚と顧客の詳細情報を共有するだけです。

正しい企業風土の創造

多様性と機会均等

私たちは、様々な経歴、異なる考えや意見をもつ人々が、当社をより強い企業にする信じています。彼らは、当社に価値ある新しいアイデア、アプローチそして経験をもたらします。

その地位に関わらず、すべての人が、その民族性、性別、国籍、年齢、能力、性的指向または宗教が何であれ、UBSで成功するための同等のチャンスを持します。さらに、私たちは、全ての人々が、歓迎され、尊重され、UBSのどの部署で働いていても自身はチームの重要な一部であると感じる風土を築くよう努力します。

私たちは、いかなる種類の差別、いじめ、またはハラスメントも許しません。さらに、当社では、お互いがそれについて率直に話し、明確な手段を通し報復の恐れなく、報告することを奨励します。

業績とプロ意識

私たちのプロ意識、誠実さおよび卓越性の追求とは、当社の顧客と株主のために私たちがいかに価値を創造するかということです。そのため、当社の報奨制度は、品行と堅実なリスク管理の実践を伴う実績と分別あるリスク許容の両立による長期的な価値の創造に報いるように設計されています。

私たちは、当社のビジネスの強さは、その人にかかっていると知っています。それ故、私たちは、才能ある人々が健全に育ち、その潜在能力をフルに生かせる職場環境を作るために努力します。

資産の保護

私たちは、当社のビジネスに関する機密情報、事業計画、人材、知的財産、システムならびに機器などのUBSの資産、また文書や私たちに開示許可された外部の情報等を、安全かつ確実に保護します。これは、それらの資産を徹底管理の上、法令に則って使用し、紛失、盗難、損害または悪用を防ぐべく努めることを意味します。私たちは、規制上ならびに法律上の保存、保有義務を満たすべくデータを保持します。

私たちはUBSに属するいかなる資産も、UBSのビジネス以外に、また自身の個人的利益のために利用することはありません。私たち

安全衛生

私たちは、(それが同僚、顧客、パートナー、競争相手、訪問者およびその他誰でも)人々を危険に晒し、またはなんらかの害を及ぼす可能性のあることを行うことは絶対にありません。

私たちは、安全衛生ルールを守ることにより、職場の安全を保持します。これにより、私たちの尊厳を敬う安全で健全な職場環境を備えることが出来ます。

社会と環境

経済的、社会的パフォーマンスの一体化

顧客と当社の相互利益のために、経済的社会的パフォーマンスを一体化させます。

そのため、私たちは、環境を損なわず社会的に責任ある方法でビジネスを営むより良い方法を常に模索しています。

それには、当社が環境や人権に及ぼす恐れのある負の影響の監視、管理並び軽減が含まれます。これは、当社とその顧客の資産が曝される社会的環境的リスクを管理するということです。さらに、私たち自身とその顧客のために、持続可能な投資機会を模索することも意味します。

コミュニティへの投資

当社では、ボランティア活動を含め、慈善活動を財政的・非財政的に支援することにより、地域社会の福祉に貢献する道を常に模索します。

規範違反

懲戒手順

当社規範、UBSポリシーまたは外部の法律、規則および規制であれ何であれ、規則違反を犯した者は、懲戒や警告から解雇まで、深刻な結果に直面することになります。

ルール違反を犯した本人だけでなく、その直属の上司やそれを知りながら報告しなかった者も、これに含まれます。

誰かが法律に違反していた場合、私たちは躊躇なく関係当局に通報します。

規範の支持

当社取締役会を含め、私たちは、例外なく本規範に常に従って行動します。

UBSは、利益、利便性や競争的優位のため、または顧客その他に依頼されたからなど、理由が何であれ、規範違反のいかなる正当化または言い訳も認めることはありません。

規範の変更

本規範は、私たちがビジネスを行う方法を定めるものです。それが当社の原則と基準を反映していること、さらには法律と一致していることを確認するため、本規範は定期的に見直されます。変更が生じた場合には必ず、全従業員に通知されます。

アフメーション・プロセス

当社の年次確認手続きの一環として、各人が本規範を閲読し、認識していることを宣言します。

内部告発

私たちは、いかなる違反の可能性も、直属の上司または地域の監視指導官に即座に報告します。また、内部告発手続きを使い、当社の法務チームまたはコンプライアンスおよび業務リスク管理チームにも内々に通報することが出来ます。

また、内部告発手続きを使い、当社の法務部またはコンプライアンスおよび業務リスク管理部にも内々に通報することが出来ます。

また、UBSでは、法律、規則、規制、政策、職業的基準および本規範の原則のいかなる違反も、その直属の上司が重要事項と見なし報告することを期待します。

本規範に関する質問

本規範のいかなる部分に関する質問、または実際にそれが意味することに関する質問も、グループ法務顧問またはコンプライアンスおよび業務リスク管理部のグローバルヘッドが担当します。

UBS Group AG
P.O. Box
CH-8098 Zurich

ubs.com

